

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-520779(P2005-520779A)

【公表日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【年通号数】公開・登録公報2005-027

【出願番号】特願2003-511763(P2003-511763)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/138 (2006.01)

A 6 1 P 15/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/138

A 6 1 P 15/08

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月13日(2005.6.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

雄哺乳動物におけるテストステロンの血清レベルを増加させる方法であり、該方法は、c i s - クロミフェンおよびt r a n s - クロミフェンまたはそのアナログまたはその薬学的に受容可能な塩もしくは溶媒和物、ならびに必要に応じて1つ以上の薬学的に受容可能な希釈剤、アジュバント、キャリアまたは賦形剤を含む組成物の有効量を該哺乳動物に投与する工程を包含し、ここでt r a n s - クロミフェン対c i s - クロミフェンの比率は、71/29 w / w よりも大きい、

方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法であって、前記組成物は、有効量のt r a n s - クロミフェンまたはそのアナログまたはその薬学的に受容可能な塩もしくは溶媒和物ならびに必要に応じて1つ以上の薬学的に受容可能な希釈剤、アジュバント、キャリアまたは賦形剤から本質的になる、

方法。

【請求項3】

組成物であって、0%から約29%w / wのc i s - クロミフェンおよび約100%～約71%のt r a n s - クロミフェンまたはそのアナログまたはその薬学的に受容可能な塩もしくは溶媒和物ならびに必要に応じて1つ以上の薬学的に受容可能な希釈剤、アジュバント、キャリアまたは賦形剤を含む、組成物。

【請求項4】

組成物であって、c i s - クロミフェンおよびt r a n s - クロミフェンまたはそのアナログまたはその薬学的に受容可能な塩もしくは溶媒和物ならびに必要に応じて1つ以上の薬学的に受容可能な希釈剤、アジュバント、キャリアまたは賦形剤を含み、ここで、t r a n s - クロミフェン対c i s - クロミフェンの比率は、71/29より大きい、組成物。